

日中友好のしんぶん

大阪と中国

●編集・発行

特定非営利活動法人

大阪府日本中国友好協会

〒543- 大阪市天王寺区大道5-4-6

0052 大阪スカウト会館2F

TEL06(6770)0080 FAX06(6770)0707

●発行日 2014年5月1日 No.232

●定価 200円

宛先：大阪府日中(jcf@mail.infomart.or.jp)

<http://www.kaigisho.com/jcf>

題字は王个簃氏



2014年日中新春互礼会で地区協会会長のご紹介



2月22日 上海対友協との友好交流備忘録の調印式



2月23日 西村真琴ゆかりの豊中市中央公民館にて「西村真琴と魯迅展」開幕式でのテープカット

5月31日(土) 第14回通常総会を開催

- 主な内容 ●
 - ◇ 第14回通常総会 事業報告・事業計画案
 - ◇ 友好交流レポート 地区協会NEWS
 - ◇ 会員消息

NPO法人 大阪府日本中国友好協会

第14回通常総会のご案内

平素は格別のご協力、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会は、第14回通常総会を下記の通り開催いたします。今年は大阪—上海友好交流都市締結40周年にも当たります。私共は民間の立場で、一層の日中友好促進に努めたいと思います。

ご多忙とは存じますが、お誘い合わせて多数ご出席下さいますようにご案内申し上げます。

2014年4月吉日

特定非営利活動法人 大阪府日本中国友好協会
会長 谷井 昭 雄

●と き : 2014年5月31日(土) 13:30~18:30

●と ころ : リーガロイヤルNCB 3F「楓の間」 TEL: 06-6443-2251

大阪市北区中ノ島6丁目2番27号 中ノ島センタービル内

13:30~15:00

◆第14回通常総会 3F「楓の間」

- 議案: 第1号議案 2013年度事業、決算報告について
第2号議案 2014年度事業計画、予算について
第3号議案 役員の一部交代について
第4号議案 大阪府日中の規定について

15:30~16:45 3F「楓の間」

◆記念講演

講演 「ポスト改革開放」時代の中国
—習近平・李克強政権はどう動く—

加藤 千洋 氏 同志社大学教授
元朝日新聞編集委員

* 会員以外の方もお誘い下さい。多数の皆様のご来場を歓迎します。

..... * * * *

17:00~18:30

◆懇親レセプション 2F「淀の間」

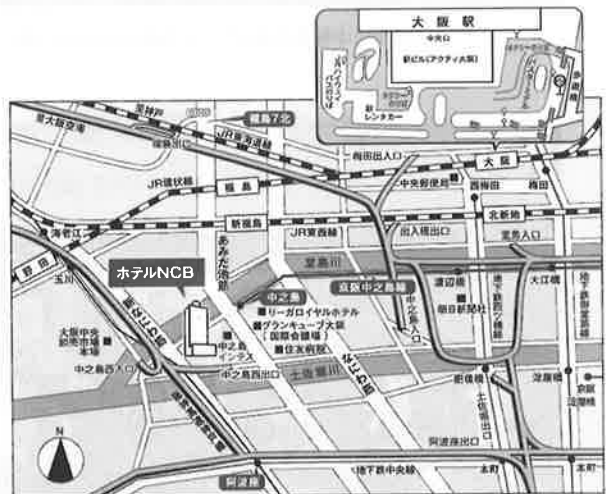
会費: 6,000円

* 立食形式、会員以外の方もお誘い下さい。

今回、参加費は5月23日(金)までに同封の郵便振込用紙または銀行振込みにてお願い致します。

- ・三菱東京UFJ銀行 梅田新道支店 普通5355039
- ・三井住友銀行 南森町支店 普通526559

《会場地図》



■アクセス

●電車で

京阪電車中ノ島線「中ノ島」駅下車2番出口より徒歩3分
地下鉄千日前・中央線「阿波座」駅下車9番出口より徒歩7分

●リーガロイヤルバスで

JR大阪駅からリーガロイヤルホテル下車西徒歩3分

* ご出欠にかかわらず、同封のハガキまたはメール、FAXで5月23日までに、ご返事をお願い致します。

ご家族の会員の場合は、代表の方のみに案内を送りしておりますが、併せてご記入ください。ご欠席の場合は、必ず委任状に署名、捺印くださるようお願い致します。

2013年度 事業報告

はじめに

2012年秋から日中関係は厳しい状態が続いている残念な環境にありますが、こういう時こそ、私達のできる最善の努力を考え、出来ることを着実に実行していこう、という方針の下、当協会は様々な活動に取り組んでまいりました。

「隗 (かい) よりはじめよ」という言葉の実践として、「中秋明月祭」には当協会も共催者として参加し、大阪で活躍されている中国の団体、華僑・華人、留学生の皆さんとの親交を深め盛大に行なわれました。身近な活動の積み重ねの大切さを改めて感じました。

また、府下の各地区協会の独自性を尊重しながら、地区協会との関係強化を通じ、より広く、まとまった活動に取り組んでまいりました。

I. 主な事業の報告

① 青年部 花見会中止し、餃子づくり会

4月7日に当初は花見会の予定でしたが悪天候が予想されたため、餃子づくりに変更。

② 日中親善ゴルフ大会

1) 4月17日 (高槻市日中のお世話)

劉毅仁総領事をはじめ26名、関西カントリークラブにて、優勝は枚方市日中の奥野稔さん。

2) 11月26日 (豊中市日中のお世話)

王軍副総領事をはじめ19名、アートレイクゴルフクラブにて、優勝は総領事館の季笑宇領事。

③ 通常総会・記念講演・レセプション

5月25日(土)ホテルニューオータニ大阪にて開催。総会では最後に「府民へのアピール」を初めて採択した。

総会の後には前中国大使の丹羽宇一郎氏をお招きして「日中関係と日本の行方」と題して記念講演を行ない「日中両国は和すれば益、争えば害、日中のトップ会談を」とのお話に会場を埋めた210名の聴衆に感銘を与えた。

懇親レセプションではコンドズ・ユスフ副総領事がご自身の東京への転勤と新しく政治文化室長に着任された張梅領事のご紹介をされ、和やかな雰囲気の中大いに歓談し、盛り上がった。



活動日誌

2013年 4月～5月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
2013年 4月	07 青年部 花見会中止し餃子づくり	02 張梅 新政治文化室室長 府日中を表敬訪問 08 明月祭会議	03 本部広報委員会 (大藪副理事長) 23 日本食品工業倶楽部講演会 (谷井会長、藤井)
	16 本部委員会		
	17 第15回 日中親善ゴルフ大会 (高槻市日中 関西カントリークラブ)		
	18 運営委員会、第1回評議員会		
	20 岸和田市日中総会 (中務副理事長、藤井)		
	25 2013年度第1回理事会		
26 枚方市日中総会 (戸毛副会長)			
5月	01 「大阪と中国」No.229号発行	14 明月祭実行委員会 22～ 第12次陳氏太極拳友好交流 団 6月4日まで大阪で講習会 27 府日中を表敬訪問	12 京都府日中総会、記念講演 (小田理事長、大藪副理事長) 14～15 第29回 日本篆刻展 (大阪市立美術館) 29 関西ブロック協議会 (大阪)
	11 吹田市日中総会 (谷井会長、藤井)		
	13 本部委員会		
	15 女性委員会「尖閣問題勉強会」		
	16 運営委員会		
	18 豊中市日中総会 (谷井会長、藤井)		
25 第13回通常総会、講演、懇親会			

④ 女性委員会 「尖閣問題勉強会」 5月15日

5月15日、女性委員会の主催でスカウト会館にて前関西外国語大学教授の戸毛敏美氏を講師に迎えて、約20名が参加して勉強会を開催した。

⑤ 専門委員会の復活・新設による活動

文化委員会『文化茶話会』を8回開催

2013年度に文化委員会が誕生し委員長に戸毛敏美副会長、副委員長に安黒善雄副理事長が就任し、活動を開始した。毎月第3土曜日の14時からスカウト会館に講師を招いて「文化茶話会」を開催することになり、第1回目として6月15日に講師に花谷幸比古理事を招いて「東洋医学とは」という題で会を開催した。以後、2013年度に8回実施した。

⑥ 地区協会委員会 アンケート実施

委員長に清水正弘副理事長、副委員長に石田哲男常任理事が就任し、8月にアンケートを各地区協会に送り、11月の会長会議で報告・議論された。

⑦ 平山郁夫シルクロード美術館の旅 7月6～7日

関西ブロック代表委員に就任早々の小田眞弘当協会理事長を団長に関西ブロックから31名が参加し、平山郁夫シルクロード美術館を訪れ、平山美知子夫人のお出迎えを受けて画伯の連作『シルクロード・シリーズ』などを鑑賞し、楽しい時を過ごした。

⑧ 『中秋明月祭 大阪2013』 9月14～15日

「関西から友好」をテーマにした第5回中秋明月祭が9月14～15日に史跡難波宮跡で開催され約2万人の来場者を集めた。2012年から当協会も主催団体として積極的に参画しており、昨年は大阪府日中合同ブースも面積を広げて各出展地区協会は積極的な販売に取り組んだ。関西在住の華僑・華人、留学生らと大いに交流も深めることができた。



⑨ 江蘇省 高齢福祉・介護事業発展協力フォーラム

9月25～26日、南京市で開催されたフォーラムに大阪代表に清水、江原両副理事長が府社会福祉事業団、府社会福祉協議会幹部と参加した。今後、江蘇省とのこの分野での交流と協力を推進する。

2013年6月～7月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項	
6 月	12 北摂地区協会会議 (吹田 藤井)	06～09 上海訪問 魯迅記念館訪問 上海対友協と備忘録調印 浙江省訪問 (小田理事長、木村理事、藤井)	07 本部 全国理事会	
	15 文化茶話会 花谷幸比古氏 「東洋医学とは、中西医合作」 高槻市日中総会 (日根野副理事長)		08 奈良県日中総会	
	20 府日中合同委員会		10 大阪日中 懇親会	
	22 大阪三島日中総会		16 大阪府太極拳総会	
	25 八尾市日中総会 (小田理事長、藤井) 堺日中総会		26 明月祭実行委員会	17 本部 定時総会 小田理事長、大藪副理事長、 藤井
	28 池田市日中総会 (谷井会長、藤井)		29 神戸華僑 音楽会 (藤井)	22 滋賀県日中総会
30 河内長野市日中総会				
7 月	06～07 平山郁夫シルクロード美術館の旅	09 明月祭実行委員会 15 江蘇省対友協 大阪受入れ 26 明月祭実行委員会	21 日本和装学園 着物着付け選手権	
	14 熊取町日中総会 (藤井)			
	16 本部委員会			
	19 運営委員会、地区協会会長会議			
	20 文化茶話会 藤井秀幸氏 「欧州・原点としての古代ローマ」			
	25 第2回評議員会(新議長に中馬弘毅氏)			
29～01 緑化事業最後の検収				

⑩ 北京での記念シンポジウムに参加 10月22日

谷井昭雄会長、小田眞弘理事長、大藪二朗副理事長の3名が北京の釣魚台国賓館での日中平和友好条約締結35周年、中日友好協会創立50周年記念シンポジウムに参加。

⑪ 中国語スピーチコンテスト大阪府大会 10/27

出場者は前年を大きく上回る33名、応援団も入れて総勢60名、ヴィラ・エスポワール南森町研修センターで開催。弁論の部で1位となった宮田知佳さんは全国大会でも優勝した。

⑫ 総領事館での交流イベント 11月5日

11月5日に中国駐大阪総領事館にて当協会及び府下14の全ての地区協会の代表（総勢33名）と総領事館が率直に対話を行なった。その後、劉毅仁総領事と谷井会長も参加しての懇親会が行なわれた。

⑬ 忘年会 12月5日

徐園にて118名が参加して盛況に開催された。総領事館からは劉毅仁総領事をはじめ14名の方にご臨席頂いた。また9月に淀川で男児を救出した中国からの留学生、厳俊さんに感謝状を贈呈しました。



⑭ 程永華大使と会談 12月13日

谷井会長、小田理事長をはじめ4名が中国大使館を訪れ、程永華大使と会談をし、2014年度に大阪で

開催予定の第14回日中友好交流会議へのご協力をお願いし、大使から大いに支持するとの言葉を頂いた。

⑮ 上海からの訪日団来阪

- ・防災防犯訪日団 5名 8月30日
- ・女子大学生バスケットボール 29名 12月11日

⑯ 2014新春互礼会 1月10日 (P.12 参照)

⑰ 上海市人民対外友好協会との交流 2月22～23日

2014年度友好交流備忘録の締結 (P.13 参照)

⑱ 「西村真琴と魯迅」展の開催 2月23日～25日

豊中市日中との共催 (P.13、14 参照)

○緑化事業について

潮州の2回目の検収を7月に実施、12月に報告が終わり、これにて緑化事業は一旦収束とする。

○関西ブロックでの交流

- 1) 関西ブロック協議会 11月14日
西日本実務者交流会議に合わせて開催した。
- 2) 関西ブロック女性交流会 10月7～8日
白浜コガノイベイホテルにて13名出席し開催。

○会議

- * 理事会 4月、8月、2月 3回開催
- * 評議員会 4、7月 2回開催
- * 地区協会会長会議 7、11月、3月 3回開催
- * 運営委員会、本部委員会 毎月開催

○機関紙「大阪と中国」

5月1日号、平和友好条約35周年特集号(9/1) 新年号と3回発行した。

○ホームページを数年ぶりに更新

2013年8月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
8月	20 本部委員会	02 王軍 新副総領事を表敬訪問 (小田理事長、藤井) 明月祭出店説明会 18 教育室 王君朝領事送別会 (吹田市日中、藤井) 30 上海から防災訪日団訪問 阿倍野防災センター	
	29 運営委員会、第3回理事会		
	31 文化茶話会 青木俊一郎氏 「世界の華僑」		

II. 各地区協会の主な活動

1) 池田市日中友好協会

- ①第1回理事会、10名出席、その後年度末までに計3回の理事会を開催 5月9日
- ②上海同济大学日本語学部生12名と先生2名、ホームステイ訪日日本語研修(市長表敬他、池田・大阪・京都・奈良・神戸観光)、受け入れは9ご家庭、豊中市日中の協力有り、薬師寺と唐招提寺は安田順恵さんによる案内 5月31日～6月6日
- ③第35回定期総会と記念レセプション、池田市民文化会館イベントスペース 48名 6月28日
- ④池田市国際交流協議会の一団体として、箕面市国際交流協会を視察 8月22日
- ⑤訪中旅行「中原歴史文化の旅」は、尖閣諸島問題で再延期を第2回理事会で決定 12名 9月5日
- ⑥藤尾昭名誉会長病床インタビュー、「35周年記念誌」に掲載予定、井上副会長、大塚事務局次長 9月19日
- ⑦池田市の「Ikeda文化Day」に出展参加、池田市日中の年間行事を写真で紹介 11月2～4日
- ⑧藤尾昭名誉会長逝去(11/7)、通夜(11/8)、葬儀・告別式(11/9) 弔問計191名
- ⑨中国ゆかりの史跡探訪親睦バス旅行、和歌山路「稲むらの火の館」等 16名 11月20日
- ⑩池田市日中友好協会「友好だより」第67号発行、寄稿8名 12月26日
- ⑪第35回「寒山寺除夜の鐘を聴く迎春訪中」、倉田会長夫妻と井上副会長、藤尾名誉会長夫人を含む12名、寒山寺鐘楼東側芝生にて蘇州市外事弁公室・蘇州市宗教局・寒山寺僧侶との書簡式

記念碑と植樹式を行う 12月30日～1月3日

⑫2014年「新年の集い」 66名 2月17日

*中国語講座 基礎、入門、会話各コース

受講生 上期19名、下期16名

2) 枚方市日中友好協会

- ①定期総会(28名)&第18回親善ゴルフコンペ(15名) 4月26日
 - ②小さな善意による日中友好の集い参加 5月19日
 - ③中秋祭月見交流会と日中文化知識コンテスト
枚方日中と関西外大孔子学院との共催。当協会は日本舞踊と野点、和服の着付けを通じて日本文化を紹介。留学生、日中会員等250名超参加 9月28日
 - ④第14回枚方多文化フェスティバル 10月5日
当協会は中国人留学生による中国漢民族伝統の扇子舞と太極拳を披露、中国茶の提供、中国の民芸品、茶器、日用雑貨など販売
 - ⑤枚方中国語を学ぶ会
創立30周年記念式典・祝賀会参加 10月20日
 - ⑥新年会(30人)、第19回親善ゴルフコンペ(12名) 1月28日
 - ⑦中国家庭料理を楽しむ会(中国語を学ぶ会主催)に参加 2月9日
 - ◎「淀川の舟くんだり」は2014年4月に延期
- ### 3) 八尾市日中友好協会
- ①平成25年度定時総会 6月25日
西武百貨店八尾店8階バンケットルーム 13名
 - ②定時総会後の懇親会
ちゅうか彩園 西武百貨店八尾店8階 26名
 - ③平成26年新春懇親会 1月23日
料亭「山徳」 30名

2013年9月～10月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
9月	01 「大阪と中国」No.230特集号発行	03 明月祭実行委員会	11 文化力会議(大阪国際会議場)
	02 本部委員会・準備委員会	明月祭激励会(総領事館)	
	14～15 第5回中秋明月祭 大阪2013	12 総領事館主催明月祭前夜祭	
	19 運営委員会	25～26 江蘇省での国際社会高齢福祉、介護事業発展協力フォーラム参加(清水、江原副理事長)	
	21 文化茶話会 本郷成保美氏「太極拳について」	27 総領事館 国慶節祝賀会	
22 高槻市日中ビアパーティ	30 華僑総会 国慶節祝賀会		
28 枚方市日中 中秋節			
10月	04 本部委員会・準備委員会	07 総領事館と府協会との懇親会	05 枚方 多文化フェスティバル 07～08 関西ブロック女性交流会(白浜で大阪から4名参加) 22 北京で35周年記念シンポジウム 谷井会長、小田理事長 大藪副理事長が参加
	13 松原市日中総会(清水副理事長)	24 明月祭実行委員会との懇親会	
	17 運営委員会	25 明月祭実行委員会	
	19 文化茶話会 宮本靖彦氏「日中友好貿易の歴史」		
	27 中国語スピーチ大阪府大会(ヴィラ・エスポワール南森町研修センター)		

4) 高槻市日中友好協会

- ①定期総会 現代劇場 68人(委任状含) 6月15日
役員改選 会長：奥本、副会長：柿原・清水
- ②高槻まつりに出店(青年部) 8月3・4日
桃園小学校 青年部PR 売り上げ好調
- ③中秋明月祭に参加 6名 9月14・15日
- ④第15回日中友好ビアパーティ
たかつき京都ホテル 44人 9月22日
- ⑤第2号高槻日中だより発行 10月
- ⑥第3回中国料理教室 18人 12月1日
クロスパル高槻、水餃子づくり
- ⑦2014年春節の集い 桃莉 27人 2月1日
- ⑧「西村真琴と魯迅」展 北摂地区協会として参加
- ⑨第2回日中ボウリング大会 12人 3月16日
ラウンドONE
- *中国語教室 クロスパル高槻 4月～3月
講座コース(入門・初級・中級)と会話コース
(初級・中級1・2) 137人

5) 堺日中友好協会

- ①堺のんびりクルーズ 36名 4月7日
- ②堺環濠クルーズ 20名 6月2日
- ③中国文化講座・初めての中国語編10回コース
受講者18名 4月11日～6月13日
文化講座の会場はいずれも、堺市立国際交流プラザ・大会議室
- ④中国文化講座・中国語日常会話編10回コース
受講者25名 7月4日～9月5日
- ⑤泉州地区日中友好協会 意見交換会 7月12日
- ⑥中国文化講座・中国語基礎編10回コース

受講者19名 9月24日～9月26日

- ⑦中国文化講座・太極拳講座入門編10回コース
受講者3名 9月27日～11月29日
- ⑧創立30周年記念式典・祝賀会 66名 11月15日
ホテル・アゴラ リージェンシー堺
- ⑨中国文化講座・中国語応用編10回コース
受験者18名 1月7日～3月16日
- ⑩第8回会員の集い～春節を祝う～
楓林閣 55名 2月5日

【参画・提携事業】

- ①堺姉妹都市協議会の懇親会 122名 12月4日
ホテル・アゴラ リージェンシー堺
- ②第5回中秋明月祭に展示参加 9月14日～15日
- ③インターナショナルピープルカーニバルに展示
と手作り品販売 堺市役所前広場 10月27日
- ④泉州地区日中友好協会合同行事
ハイキング 水間 11月2日
- ⑤第8回国際ふれあいの集い・堺 ホテル・アゴラ
リージェンシー堺 122名 12月4日
- ⑥堺市立幼稚園に連雲港市の幼稚園児の図画を展
示 堺市立文化館 1月24日～1月25日
- ⑦幼稚園児図画交流展に連雲港市の幼稚園児の図
画を展示 堺市役所高層階1F北側ロビー
2月19日～21日

6) 岸和田市日中友好協会

- ①第27回定期総会 4月20日
会員17名、来賓 王磊領事他3名
- ②第36回市民フェスティバル 5月3日
豚まんの販売で参加

2013年11月～12月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
11月	16 文化茶話会 竹下晃治氏 「西村真琴と魯迅」	05 総領事館で交流イベント 府日中、14地区協会代表と 座談会と夕食会 29 新疆の日 レセプション	08 本部 全国理事会 14～15 関西ブロック協議会 14～15 西日本実務者交流会議 (池田市 不死王閣にて) 19 関西日中平和友好会イベント (総領事館) 23 中国語歌唱コンクール 24 天翔楽団コンサート
	19 本部委員会		
	22 第2回地区協会会長会議 運営委員会		
	26 第16回日中親善ゴルフ大会 (豊中市日中 アートレイクゴルフ倶楽部)		
	28 日中交流会議準備委員会		
	30 大阪三島日中 書画展スタート		
12月	05 大阪府日中 2013年忘年会 (徐園にて118名参加)	11 上海から女子大学生バスケ 訪日団 府日中歓迎会 12 総領事館教育室忘年会 21 神戸華僑聯歓会	16 本部 常務理事会
	13 中国大使館にて程永華大使と会談 谷井会長、小田理事長、大藪副理事長 藤井事務局長		
	17 日中友好交流会議準備委員会 (大阪国際会議場)		
	19 運営委員会		

- ③陶芸教室 6月22日
武井会員の工房で湯呑、カップ等の器を作る
- ④中国音楽会 31名 9月28日
葉衛陽、さくら親子による中国琵琶の共演
- ⑤ミカン狩り 48名 11月3日
(総領事館より王軍副総領事他32名参加)
- ⑥中国料理教室 12月7日
四川料理店の李建華氏の指導で回鍋肉、ワンタンを作る
- ⑦春節を祝う会と泉州市民マラソン出場の中国選手・随員歓迎交流会 2月17日

7) 河内長野市日中友好協会

- ①定時総会 6月30日
12名 河内長野駅前ノバティー3F会議室
- ②高野街道祭り 10月27日
当協会名物の「豚まん」を売る
会員5人と地元中国朋友3名
- ③忘年会 10人+地元中国朋友2名 12月21日

8) 阪南市日中友好協会

- ①第23回定期総会 西鳥取公民館 36名 5月30日
- ②岬町国際交流サークル「夏祭り」
淡輪海浜会館 8名 7月6日
- ③中秋節(クラリネット演奏とお月見パーティ)
茶の間ギャラリー 47名 9月19日
- ④台湾旅行 10名 10月20~24日
- ⑤忘年会(四川料理・蘭梅) 25名 12月27日
- ⑥春節お祝い会
池田泉州銀行淡輪寮 33名 2月2日

- ⑦大阪府日中文化茶話会(講師・山本義輝氏)
大阪スカウト会館 当協会から7名 3月15日
- ◎理事会 13回開催
- ◎ハイキング 年4回実施 23名
- ◎機関紙「星星」217号~228号 毎月発行 12回
- ◎泉州地区日中友好協会活動 3回

9) 熊取町日中友好協会

- ①花見旅行 堺市内(堺日中) 12名 4月7日
- ②講演会 青木俊一郎氏 14名 5月11日
テーマ:日中関係のこれまでとこれから
- ③映画鑑賞『ベストキッド』 5名 6月8日
- ④第18回総会、講演会 7月14日
講師:林 雅清氏(京都文教短期大学専任講師)
日中仇討物比較『忠臣蔵』と『趙氏孤児』を例に
懇親会:プードル
- ⑤講演会とサロン 9月14日
講師:武内孝之氏
日中関係からよむ万葉集(3) 遣唐使の歌(上)
- ⑥講演会 7名 10月12日
講師:管秀蘭氏(山東青年政治学院副教授)
日本人の対中国認識面での社会階層問題分析
- ⑦秋の一泊旅行(吉野山) 4名 11月2~3日
- ⑧忘年会 場所:蘭梅 10名 12月15日
- ⑨春節餃子パーティ 16名 1月19日
- ⑩講演会とサロン 170名 2月8日
講師:榎井賢一氏 道になった男—孔子—
- ⑪講演会とサロン 20名 3月8日
講師:花谷幸比古氏(府日中) テーマ:東洋医学

2014年1月~2月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
2014年1月	01 「大阪と中国」No.231 新年号発行	05 大阪府鍼灸師会 新年互礼会	06 大阪新年互礼会
	10 2014年日中新春互礼会 (リーガロイヤルホテル)	(日根野副理事長)	08 連合大阪新年会(清水副理事長)
	21 本部委員会	12 関西日中平和友好会新年会	11 京都府日中60周年
	23 運営委員会	14 大阪日中協会新年会	14 公明党新年会
	八尾市日中新年会(小田理事長、藤井)	15 大阪麻雀連合会新年会 (小田理事長、藤井)	16 本部常務理事会
	北摂地区協会会議(大藪副理事長)	21 「箏と古箏のしらべ」 (豊中市立伝統芸能館)	22 本部 理事会・講演・新年会 (谷井会長、小田理事長、大藪副理事長)
28 枚方市日中新年会	26 関西在職中国人新年会		
2月	02 阪南市日中春節祭(藤井)	02 阪大中国留学生春節	13 中国大使館 新年会
	05 堺日中春節祭(藤井)	12 文化中国「四海同春」公演 (NHKホール)	14~16 大阪卓球選手権大会
	08 熊取町日中講演会(藤井)	22 上海対友協代表团 来阪 備忘録調印、歓迎夕食会 (太閤園)	
	15 文化茶話会 劉中耀氏 「華僑について」	24 「魂ゆさぶる絆の響宴」	
	17 岸和田市日中春節(藤井)		
	池田市日中春節(谷井会長、柴田)		
	18 交流会議企画会議、本部委員会		
21 運営委員会、第4回理事会			
23~25 「西村真琴と魯迅」展(豊中)			

- ◎中国語講座 講師：砂川維豪(畢金全)
- ◎中国人留学生に日本語指導 担当：有岡トシエ
- ◎機関誌『悠悠』4回発刊 担当：有岡トシエ

10) 松原市日中友好協会

- ①京都嵐山公園～周恩来記念碑を訪ねて～
4月7日
- ②日中交流カラオケの集い 12名 8月2日
- ③10月13日 於：松原市図書館
第12回中国映画観賞会&音楽祭 64名
第18回定期総会
- ④手料理を囲んで楽しむ料理交歓会
松原市三宅公民館 34名 3月19日

<参画事業>

まつばら市民まつり(8/3~4)、中秋明月祭
松原市地域の市民活動紹介展示会(12/2~6)

11) 豊中市日中友好協会

- ①豊中市日中だより 第20号 5月18日
- ②第16回定期総会、懇親会 福祉会館 5月18日
- ③常任理事会、臨時総会 31名委任含む 7月13日
- ④大阪大学中国人留学生学友会共催バーベキュー
懇親会 (田中会長宅庭園)
- ⑤日中友好親善ゴルフ 19名 11月26日
- ⑥事務所移転 熊野町へ 12月末
- ⑦新年会 天津閣 11人 1月9日
- ⑧「西村真琴と鲁迅」展 2月23日~25日
開幕式 豊中市立中央公民館 150名
講演会・論会 ホテルアイボリー 250名
期間中 展示会参観者 1363名
- ⑨豊中市日中15周年記念と上海鲁迅記念館
館長 王錫榮先生歓迎レセプション
ホテルアイボリー 200名 2月23日

12) 吹田市日中友好協会

- ①第14回定期総会・懇親会 5月11日
40名、サニーストンホテル
- ②コンドズ・ユスフ副総領事転任歓送会
23名 川床料理鳥初鳴川 6月9日
- ③北摂地区協会合同会議 6月12日

吹田市文化会館 13名

- ④王君朝領事(教育室)送別会 8月18日
千里阪急ホテル 30名
- ⑤中秋明月祭へ骨董市を出展・販売 9月14~15日
- ⑥蘭州友人之家創立 10月14日
蘭州市西北師範大学日本語科学生による
- ⑦西日本中国留学生との1泊2日研修交流会
吹田市自然体験交流センター
140名 11月2~3日
- ⑧餃子講習会 11月17日
34名 内本町コミュニティセンター
- ⑨忘年会 千里阪急ホテル 34名 12月7日
- ⑩総領事館幹部を招き新春懇親会 2月19日
19名 かに道楽江坂
- ⑪火鍋大会 3月29日
30名 総領事館教育室大ホール
- ◎吹田日中だより(第8~11号)発行(季刊)

13) 藤井寺市日中友好協会

- ①第7回通常総会 藤井寺市商工会 6月21日
- ②藤井寺祭り 太極拳グループが表演 9月22日
- ③中国料理教室 9月29日
地元の中国人8名含む多数の参加で盛況

14) 大阪三島日中友好協会

- ①手作り餃子を作り食する会 24名 5月19日
攝津市コミュニティプラザ料理教室
- ②第3回総会・懇親会 22名 6月22日
- ③中秋明月祭へ出演 9月14~15日
辻紫岳理事中心に20名が出演、「書道吟」「中国と詩吟のコラボ」「歌謡吟」の三部作で趣向を凝らした。また、中国茶と茶器を販売、昨年以上の売り上げで黒字となった。
- ④「日中友好青少年書画展」 11月30日~12月1日
江蘇省無錫市胡埭少学校からの書道作品を始め、地域から200点を超える書道、絵画の作品が展示され、3日間で延べ500人
- ⑤役員新年会 摂津市内 1月19日
- ◎役員会 毎月1回

2014年3月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
3月	09 松原市日中 料理会 15 文化茶話会 山本義輝氏 「農業現代化交流による日中友好」 19 本部委員会 24 運営委員会 地区協会会長会議	06 明月祭実行委員会 21~28 「友情はすべてを越えて」 日中共同展(堺市立文化館) 26 総領事館交流イベント 14府県代表と座談会、夕食会	

2014年度 事業計画 (案)

「日中ともに発展のために絆を深めよう」

日中関係が昨年来厳しい状態が続き、まだ本格的な前進が見られないのが残念な状況です。大阪府日中友好協会は、現在の厳しい環境に屈せず、日中友好が日本の発展とアジアひいては世界平和につながるものであるという信念をもって、民の交流を通じ、その絆を深める活動を力強く進めて参ります。

大阪府日中友好協会として、本年度は特に次の点に注力します。

I) 会員中心の活動を積極的に行ない、組織を固める

会員相互の友好交流、会員（特に若い人）を増やす努力、財務の健全化

II) 大阪で開催される「日中友好交流会議」を成功させる

III) 地元の中国人、各地区協会との関係強化

「中秋明月祭」などで地元の中国の方々とは一体となって盛大な催しを行ない、また地区協会の方々との友好交流の成果を高めていく。

大阪府日中友好協会の活動

(I) 重点活動

1) 「第14回日中友好交流会議」 大阪開催

当初2014年5月開催予定だったが、中国人民対外友好協会創立60周年行事と重なり、延期。

<予定>

9月22日(月)～23日(火)

- ・会議会場 リーガロイヤルNCB
- ・レセプション会場 リーガロイヤルホテル

2) 中秋明月祭 大阪2014

本年も当協会も主催団体の一つとして参画する。地区協会と共に、大阪府日中全体で華僑華人との友好交流を深める。

日時：10月11日(土)～12日(日)

場所：史跡難波宮跡

実行委員会：委員長 胡士雲

(西日本新華僑華人聯合会会長)

3) 地区協会の事業に積極的に協賛

(II) その他の活動

1) 「文化茶話会」の継続実施(毎月第3土曜)

会員相互の交流、非会員も歓迎、入会勧誘

2) 中国語スピーチコンテスト大阪府大会

3) 日中友好親善ゴルフ大会

4) 青年部 花見、ビアパーティー等

5) 女性委員会

6) 青少年書画展への協賛

(III) 上海市人民対外友好協会との事業推進

2月22日、上海対友協と2014年友好交流備忘録を調印した。(次頁)

(IV) 江蘇省をはじめ、中国各地との友好交流の推進、協力

大阪府日中友好協会の運営強化

1) 個人会員に加え、法人会員の増強を通じ、より強い組織づくり

(法人へのアプローチの仕方)

2) 財務体質の強化で、会員に魅力ある行事を実施

3) 専門委員会の活動強化

本部関係・関西ブロックの活動

1) 本部関係

○2014年9月 第14回日中友好交流会議

テーマ「民間交流の新たな高まりを！」

○その他

各種代表団派遣、青少年交流、囲碁・卓球交流
スピーチコンテスト

2) 関西ブロック協議会

日中友好交流会議(大阪)に向けた関西ブロックを挙げての計画、活動

大阪府日本中国友好協会 ✨ 上海市人民对外友好協会

2014年度 友好交流備忘録

大阪府日本中国友好協会（以下“大阪府日中”）は上海市人民对外友好協会（以下“上海対友協”）と長期にわたり日中友好事業の発展に力を注ぎ、豊富な交流活動を展開した。両協会は、それぞれの交流で大きな成果を収め、同時に、双方の理解と友好を深めた。

双方は、2014年に、これまでの交流の成果を基礎に、より実質的な内容のある友好交流活動を展開し、両地における友好発展のために緊密に協力し合い、引き続き新たな貢献をすることを確認した。

双方は、2014年の交流項目について友好的な協議を行い、以下のとおり合意に達した。

一、友好相互訪問

双方、及び大阪府下の各地区協会は友好代表団を相互に派遣し、両地での友好交流の協力をさらに強める。今年9月に大阪にて開催予定の「2014年日中友好交流会議」成功に向けて相互に連携して取り組みを行なう。

二、経済、技術、都市防災、社会福祉交流

双方は両地での経済貿易、省エネ・環境保護、

都市防災、福祉等の領域での交流・協力を積極的に推進する。

三、文化、教育交流

双方は互いに文化、青少年交流団を派遣し、両地での文化、教育の発展を共同で促進する。大阪で開催される「魯迅と日本の友人たち」展を共催し、上海対友協は文化交流団を派遣し、日本を訪問する。

四、スポーツ交流

双方は武術太極拳、サッカー、囲碁等のスポーツ交流を展開する。

上海対友協は区県レベルのスポーツ交流団を日本に派遣する。

尚、本合意の署名後、交流項目に追加、変更がある場合は、双方が別途協議するものとする。

大阪府日本中国友好協会

上海市人民对外友好協会

代表 小田 真弘

代表 沈如洲

2014年2月22日

「中秋明月祭 大阪2014」

《関西から友好》(仮) 大阪・上海40周年 東日本支援

今年は大阪市と上海市の友好都市締結40周年の記念すべき年でもあり、また9月には日中友好交流会議も予定されています。府日中の合同ブースに今年も多く多くの地区協会、多数の皆様のご参加をお願いします。力を合わせて成功させましょう！

●日時：10月11日(土)～12日(日)

●場所：史跡 難波宮跡



女性委員会

平成26年度活動方針



昨年5月開催の勉強会にて

平成26年度についても引き続き、勉強会の開催や交流会を設けることで、会員相互の親睦を図り、積極的に集いに参加し、総領事館の女性職員及び留学生、または日中関係団体とさらなる交流を深めていきたいと考えております。



2014年 日中新春互礼会 320名が参加して盛大に

1月10日(金)リーガロイヤルホテル3F「ロイヤルホール」にて、一般社団法人日中経済貿易センターと当協会の共催による2014年日中新春互礼会を開催しました。

主催者を代表して日中経済貿易センターの村山敦会長は挨拶の中で、「明けない夜はなく、止まない雨もない。今年も辛抱の年であろうが、この事態に気落ちすることなく、未来を見据えて現場を大切に、皆様の事業を発展させて頂きたい」と述べた。

来賓代表として、中国駐大阪総領事館の于淑媛副総領事と大阪府の大江桂子部長が松井知事の祝辞を代読された。

最後に谷井昭雄会長からは「中国の故事に『隋より始めよ』という言葉がある通り“民”の立場から交流を一步ずつ進めれば、上にも伝わり理解しても



中国駐大阪総領事館から于淑媛副総領事ら8名の来賓

らえるはずだ。日本の発展は日中が仲良くしなければ何も始まらないことは自明である。厳しい状況だと言っているだけでは前に進まない。お互いが正しい見識と勇気を持って、“民”と“民”との絆を強めていくことを、一人一人が行なっていかなければならない」と述べた後、乾杯の発声をされた。

当日は320名の参加者があり、会場は超満員の盛況に。昨年淀川で溺れている少年を救った中国人留学生・厳俊さんの姿も見られた。

『文化茶話会』2月、3月、4月開催

～～ちょっとティータイムしませんか？～～



2月15日 劉中耀氏



3月15日 山本義輝氏



4月19日 谷井昭雄氏

昨年は6月から6回開催した『文化茶話会』を今年に入り3回開催しました。

2月15日(土)には大阪華僑総会副会長の劉中耀氏をお招きして「華僑について」お話し頂きました。豊富なご経験と知識、更には軽妙な語り口で参加者一同、楽しく拝聴することができました。

3月15日(土)には当協会評議員、阪南市日中会員の山本義輝氏から「農業現代化交流による日本と中国の友好一私の体験を基に」と題して、ご準備頂

いた詳細な価値ある大作の資料もさることながら、氏のこれまでの現場経験を基に話された内容に参加者は大いに感銘を受けました。

4月19日(土)には谷井会長より「生誕120年 松下幸之助との思い出」と題しての講演会に、約60名の参加者となりました。参加者には中国・日本の若い方も多く来られて、改めて中国の開放・改革に経済面で大きな貢献をされた松下幸之助氏についての話に耳を傾けました。

上海市对外友好協会訪日団来阪

2014年友好交流備忘録を締結

上海市人民对外友好協会の代表団が2014年2月22日(土)～23日(日)、「西村真琴と魯迅」展の開幕式への出席と、2014年度友好交流備忘録の調印のため、来阪した。

上海側メンバーは 汪小澍常務副会長、曹海炯常務理事・副処長、周国荣常務理事・副処長、朱政宁理事の5名。

22日は正午に新大阪到着後、梅田グランフロントのパナソニックセンターを参観した。センターでは新たな理念と考え方に一行は非常に感心し、啓発された。「創新」(イノベーション)を上海と大阪との間における民間交流にもぜひ活用させていきたい、とのお礼の言葉を頂いた。

ニューオータニ大阪にチェックインした後、太閤園で備忘録の調印式、府日中関係者15名が参加して歓迎夕食会を開催し、交流を深めることができた。



パナソニックセンターを視察して色々試して楽しむ(前列真ん中 汪常務副会長)



2月22日 太閤園での歓迎夕食会後の記念撮影

豊中での「西村真琴と魯迅展」とパネル討論会 多数の参加を得て成功



開幕式 上海対友協 汪小澍常務副会長の挨拶

2月23日から25日、「度尽劫波兄弟在」をテーマに豊中市日中と当協会、上海魯迅記念館の共催で開催された「西村真琴と魯迅展」と講演及びパネル討論会は盛大で意義ある催しとなりました。

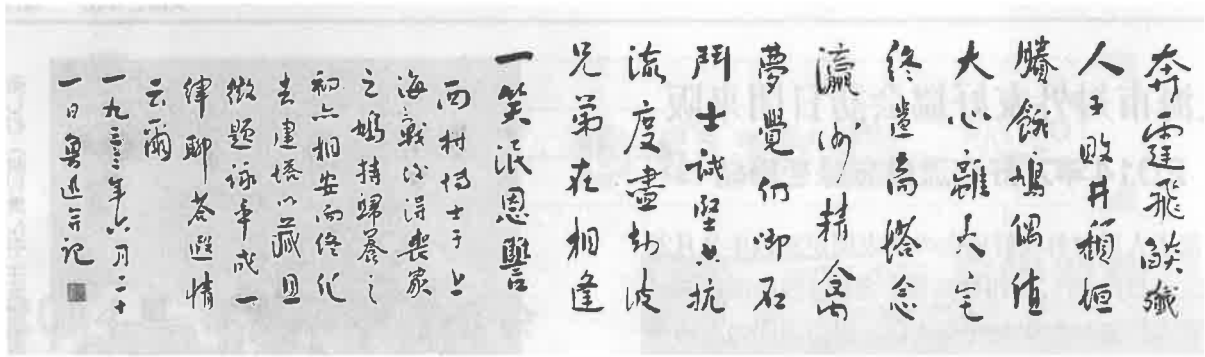
23日9時から西村真琴がかつて館長をつとめ、三義塚と記念碑が設置されている豊中市中央公民館で、165名が参加して開幕式。田中潤治豊中市日中会長、王錫榮上海魯迅記念館館長、汪小澍上海市対友協常務副会長、当協会小田眞弘理事長、張梅中国総領事

館政治文化室長らの挨拶につづいて、開催に尽力した関係者大勢によるテープカット。1階特設会場での「魯迅と日本の友人たち」展は魯迅とさまざまな分野の日本人との交流を紹介、多くのことを教えられました。

講演とパネル討論会は14時からホテルアイボリーで。参加者多数のため急遽会場を変更しただけに、出席260名と大盛況。古くからの会員の顔も多く見かけ、反響の大きさを実感しました。



開幕式 上海魯迅記念館 王錫榮館長の挨拶



「題三義塔」

奔霆 飛焰(燦) 人子を懺し、敗井 類垣 餓鳩を刺す。
 偶たま大心に値いて 火宅を離れ、終に高塔を遺して 瀛洲を念う。
 精禽夢覚めて仍ち石を仰み、闘士 誠堅く 共に流れに抗す。
 劫波を度り尽くして兄弟あり、相逢いて一笑すれば 恩仇泯ばん。



西村真琴

西村真琴が魯迅に贈った三義鳩の図



豊中市中央公民館展示会場



展示会場入口

まず王錫榮館長の基調講演。通訳は10年前に1年間当協会で研修した瞿斌さんです。西村真琴が三義里で鳩を拾った1932年当時の上海の状況に始まり、魯迅の「三義塔に題す」の詳細な考察などさすが魯迅の代表的な研究者にふさわしい内容豊かなものでした。これを受けてマチゴト編集長・毎日新聞社の梶川伸氏の司会で、西村真琴の孫である松尾宏、内山完造の縁者で福山市日中会長の佐藤明久、豊中市日中西村研鑽委員長の寺本久子の各氏がそれぞれの立場から発言。興味深い話題が多く出てきました。

最後に王館長のリードで全員が詩の末尾の部分を中国語で朗読、魯迅、西村にならってともに手を取りあって民間交流を前進させようと確認しました。困難を乗り越えてこの日の会を成功させた豊中市日中をはじめとする皆さんに敬意を表します。



上海魯迅記念館 王錫榮館長の基調講演



パネル討論会で王館長らパネリストの皆さん

関西在職中国人とお花見会

4月6日、毛馬桜之宮公園にて関西在職中国人交流協会の皆さんと初めて合同でお花見大会を開催しました。当日は小雨混じりの風も強めのあいにくの天気でしたが、当協会からは19名の参加、多数の若い在職中国人の皆さんと楽しく交歓ができました。



4月6日 お花見会での記念撮影

魂ゆさぶる絆の饗宴 開催

2月24日(月)にモディス・ムジカインターナショナル主催、当協会他の後援で馬頭琴の人間国宝・中国国家一級馬頭琴大使の称号を持つチ・ボラク氏とピアニスト山内美奈さん(当協会青年部会員)ら日本の若いピアニスト達との演奏会がザ・フェニックスホールで開催され、多くの聴衆を魅了しました。

西日本府県市日中と総領事館の座談会

3月26日(水)、西日本11府県2市の日中友好協会代表(21名)が大阪総領事館で座談会を行なった。その後の懇親会には、谷井昭雄会長、評議員会議長・中馬弘毅氏、当協会副会長・倉田薫氏も参加した。



総領事館での座談会

「日中友好交流写真展」開幕式開催

大阪上海友好交流都市提携40周年記念

大阪市と上海市は1974年4月18日、友好都市提携を締結し、更に、1981年10月友好港提携、1995年7月ビジネスパートナー都市提携と深いつながりに発展してきました。

友好都市提携40周年を記念して、当協会は大阪華僑総会と友好交流写真展を共催し、その開幕式が4月18日正午、大阪市役所本庁ホールで開催されました。主催者を代表して大阪華僑総会の曾昇龍会長と当協会から大森副理事長が挨拶をし、来賓挨拶は総領事館の于淑媛副総領事、大阪市経済戦略局の井上雅之局長でした。

先人たちの努力と友好交流活動を見つめ直し、あらためて両国間の友好と交流の大切さを思い起こし、日本と中国の市民同士の友好を深めて行きたいと考えます。

＜開催日時・場所(予定)＞

大阪市役所本庁ホール：4月18日～24日(木)

大阪市中央区役所：5月22日(木)～27日(火)

大阪市北区役所：6月24日(火)～27日(金)

大阪市立中央図書館(大阪市西区内)：

8月22日(木)～9月4日(木)

史跡難波宮跡：10月11日(土)～12日(日)

多くの皆様のご来場をお待ちします。



写真展 開幕式4月18日

「文化茶話会」今後の予定

講師

5月17日(土) 吉澤宏始氏 府日中相談役

前日中経済貿易センター副会長・理事長

「日中貿易の65年(1948～2013)」

6月21日(土) 櫻井賢一氏 府日中常任理事

熊取町日中理事長

「道になった男—孔子—」

・時間：14時～16時 場所：大阪スカウト会館

・参加費 500円

池田市日中

創立35周年記念誌 間もなく完成

日本には1年に2回「始まり」がある。1月は、厳かな雰囲気新年がスタートする正月である。心身が新たになり、静かに闘志が湧く。4月は、桜花爛漫のもと、新年度や新学期がスタートする月である。気持ちが華やぎ、開放感に満たされる季節に身も心も同化する。

池田市日中友好協会は、2月の「新年の集い」で新しい年を迎えた。会員の他にも多くの支持者や、友好交流の団体や機関が集う大切な接点である。6月の「総会」とそれに続く「レセプション」は協会が創設された月の重要な式典で、新年度が始まっていることを内外にアピールする場だ。いずれも、79年の設立以来、連綿と引き継がれてきた協会イベント、定着セレモニーである。加えて今年は創立35周年の節目を迎えることでもあり、脱皮と進化も図りたい、と思っている。

創立10周年から5年ごとに発刊されて来た周年記念誌が、今回は「創立35周年記念誌」として着々と誌面作りが進行している。10年ごとの記念誌の狭間に位置するが、取り組む姿勢は変わらないつもりでいる。来たる6月に友好諸氏みんなの手に渡るのが、今から待ち遠しい。

昨年8月、新聞「日本と中国」折り込みで、広く会員に「友好だより」第67号と「創立35周年記念誌」の制作を宣言した。寄稿に快く応じて頂いた方々のおかげで、「友好だより」はすべてが「自炊」で、1月1日号が発刊できた。

さて周年記念誌。理事会から4名の編集委員が選出され、寄稿者と広告の依頼先を過去歴から決めた。製本手前まではやはり「自炊」貫徹でいく。設定したマイルストーンは3月末現在、製本業者の見積もり段階に来ている。「大阪と中国」5月号が配布される頃は、早ければゲラ刷りができあがって、最終校正に入っているかもしれない。

4月は「始まり」であり、「終わり」でもある。パッと咲いてパッと散る。その桜の潔さを、日本暮らし



創立35周年記念誌

を続けるか否かの葛藤の中で知ったという中国人妻である通訳の友人は、今では中国人旅行者にどこから見ても「日本人」だと思われるまでになった。日本人になった多くの中国人の中のひとりである。

また当協会の中国語講座で、2年間講師として熱心に指導にあたったSさんは、阪大を卒業し中国に帰って仕事に就くと言う。入れ代わりに後を継ぐ新講師の阪大生のYさんは、これから日本で種々の実情を経験するであろうが、明るい夢を抱いている。私は、それぞれ二人の異なるスタートに、市井の親善大使たれと「巧克力」を手向けて、ささやかなエールとした。
(理事・事務局次長 大塚寛治)

枚方市日中

ゴルフコンペと新年会で 2014年スタート



新年会・(於)「天安門」天水苑 (1月28日)

1月28日、第19回親善ゴルフコンペと新年会を「天安門」天水苑で開催しました。新年会には30名が参加し、楽しい時間を過ごしました。また2月9日には中国家庭料理を楽しむ会を、中国語を学ぶ会の主催で開催しました。

高槻市日中

第2回日中友好 ボウリング大会開催



3月16日 日中友好ボウリング大会 (ラウンド1にて)

理事の発意で、従来の新年賀詞交歓会を改称して2回目になる「2014年日中友好春節の集い」を2月1日(土)午後6時から、たかつき京都ホテルで開催。来賓として中国総領事館から張梅領事と劉馳領事アタッシュェ、府日中からは日根野文三副理事長を、高槻市議会・藤田頼夫議長を迎えた。当協会からは奥本会長、柿原・清水両副会長に福山理事長ら27人が出席した。

開会に先立ち奥本会長は、現在日中間には難しい問題があるが、日頃の友好・交流への努力を怠ってはならないと挨拶。来賓の張梅領事は、冷え込んだ日中関係打開のためには、民間交流を一層活発に行わなければならないし、我々も尽力したい。また日根野副理事長は、民をもって官を促すことを、長期間のスタンスで取り組むことと、それぞれ祝辞があった。藤田議長の乾杯の発声で開演。出席者は当初予定より少なかったが、出席者相互の年始交歓は例年になく盛んに行われた。

3月16日(日)午後2時からラウンド1で、青年部主催による「第2回日中友好ボウリング大会」を行った。当日は、日・中国人合わせ12人が参加。やや寂しかったが3人で1チームを編成。4レーンを使い、1人2ゲームを行い得点を競った。結果、柏葉誠志君が243点を出し優勝。準優勝は241点の市橋右吉さ

ん、第3位は231点の森本多恵子さん(両人は中国語受講生)だった。3人には賞品と商品券を福山理事長から手渡した。以下、第4位は青年部副部長の柏葉忠さんが223点、第5位は劉健さんが219点。飛び賞として佐川香蘭さんに第10位賞品をそれぞれ贈った。入賞者以外の参加者には参加賞品を渡した。入賞や参加賞品、商品券はすべて理事が提供した。ゲーム中ストライクが出る度に、他のチームの選手からも拍手喝采が上がりハイタッチで選手を迎えるなど、終始和やかな雰囲気の中に終了した。

(理事 笹井 宏)

堺日中

多くの参加者とともに 創立30周年を祝いました



堺日中友好協会の新年は、新春を祝う「会員の集い」により幕を開けます。

今年の春節は1月31日でしたが、2月5日に、南海の「堺東」駅前の繁華街にある楓林閣で会員の集いを催しました。

中国総領館から王磊領事、胡アタッシュェが、また大阪府日中友好協会の藤井事務局長ほか府下の拠点友好協会や府立大学留学生の代表等も参加いただき、盛大に新春を祝うことができました。会長、来賓挨拶のあとのアトラクションでは講談の旭堂南照師と旭堂南春さんの熱演が拍手喝采を浴びました。

また、林名誉会長の乾杯音頭で始まった懇親会では、本協会中国語講座の柳先生のほか受講生メンバーによる「サカイ・ハンユーズ」の中国語コーラス「朋友(パン・ヨウ)」がヤンヤの声援を受け、恒例のビンゴゲームでは白本副会長提供の花鉢などお好みの提供品争奪戦で盛り上がり、山路堺姉妹都市友好都市協議会会長の中締め挨拶後も会場を立ち去り難い会員達の姿を多く見かけましたが、本協会特

製カレンダーと楓林閣提供のゴマだんごをお土産に楽しい宴の会場を後にしました。

日中の政治的緊張関係が続く中でしたが、この夜ばかりはそれを忘れさせる楽しい一刻となりました。

なお、会員から要望の強かった「餃子パーティー」は、ノロ・ウィルスの蔓延状況に鑑み、今回は見合わせることになりました。安全第一です。

(会長 曾我部驚爾)

八尾市日中

上海嘉定区との交流を さらに進めます

八尾市では、友好都市である上海市嘉定区と、例年、青少年相互派遣事業を実施しておりますが、昨年度は、募集時においてインフルエンザ感染の懸念から生徒の募集ができず、新たな取り組みとして、嘉定区よりお預かりしております青少年文化作品の展示会を、八尾市文化芸術芸能祭や、八尾市役所市民ロビーに於いてそれぞれ実施されました。

当協会といたしましても、市民の皆様にご友好都市嘉定区を知っていただき、両市区民の友好親善を広げていただくため、広報活動に努めました。

また、会員相互の交流と親睦を一層深めるため、平成26年1月23日(木)に、「新春懇親会」を八尾市内の料亭山徳において開催いたしました。

当日は、八尾市の田中市長をはじめ、大阪府日本中国友好協会の小田理事長、衆議院議員の谷畑孝氏など多数のご来賓の皆さまにもご出席いただき、終始和やかにご歓談いただきました。

今年度も、友好都市嘉定区との交流を中心とした活動を積極的に実施していきたいと考えておりますので、関係各位におかれましてはご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

河内長野市日中

アジアエスニックパワーを 奥河内に根付かせたい

河内長野市は昭和40年代に市域に広がる山林を次々と宅地開発して人口を増やしてきた。しかし、世代交代が始まる頃から人口は減少に転じ、今では府内で一番少子高齢化の進む市になってしまった。その象徴となっている空き店舗と更地が目立つ駅前



エスニック屋台村

商店街をアジアエスニックパワーで盛り立てようではないかと市日中友好協会は関係各者に提案している。

具体的には河内長野駅は南海高野線と近鉄が乗り入れる奥河内の交通の要所であることからタイ、ベトナム、インド、中国、韓国、台湾、フィリピン、スリランカなどなど自慢のエスニック料理を振舞う屋台村を商店街で開催すれば、そこそこの集客が期待でき活性化につながると見込んでいる。

小規模なエスニック屋台村は市国際交流協会が毎年恒例の世界民族音楽祭開催時に会場周辺に設置し実績を積んでいるので、当面市国際交流協会とも密に連携し実現させたいと考えている。

実際のところ市日中友好協会への協力を惜しまない市域在住の中国朋友の方々は、在阪するアジア諸国の方々と深い繋がりを維持している。うまく行けばアジアエスニックパワーが奥河内に根付くきっかけになるかも知れない。

市日中友好協会もしっかりと市域活性化の一翼を担うことで存在の意義をとどめたいと考えている。日中友好、アジアの安定、世界平和といっても結局はそれぞれが今いる場で仲良く交流し、お互いにとってなくてはならない存在だと認め合うことに他ならないわけだから。(会長 大原一郎)

阪南市日中

身近な活動の大切さ

当協会の田中孝之理事が岬町国際交流サークルの役員をしている縁で、岬町の「国際交流夏祭り」に毎年お誘いを受けて参加しています。外国人の参加は50名を超す(うち中国人が20名以上)盛大なイベントです。当協会の宅明彰子理事が、和歌山外国語専



春節の会で中国人留学生の紹介

門学校の中国人はじめいろんな国の学生を連れてきています。外国人みんなに浴衣を着せ、日本の文化を肌で感じてもらう趣向です。音楽や踊り、ゲームなどのパフォーマンスや手作りの料理を私たちも一緒に楽しみました。政治的にはいろいろ問題があっても、やはり草の根交流が大切だと感じました。

2年ぶりに中秋節を行いました。当日9月19日はお天気もよく、東の空にみごとな満月が昇っていました。久しぶりの明月鑑賞はやはりいいものです。市内の他の団体のご協力もあって参加者47名のうち約半数が中国人でした。市内在住のクラリネット奏者、三戸久史さんの日本の懐かしいメロディー、中国のメロディーに酔いしれました。会員から差し入れのお月見の花や月見団子、お酒、珍味などもたくさんあって、みんなで楽しい時間を過ごしました。

昨年は中止を余儀なくされた台湾旅行を実施しました。参加者は10名と少なかったのですが、楽しい旅行ができました。台北から新幹線を利用、日月潭、高雄、花蓮、九份など台湾を一周しました。日本企業の進出が多く、簡体字でない昔の漢字が並ぶ看板、和食に近い台湾料理、温泉保養地、現地の人たちの優しさに触れ、懐かしい思いがしました。

1994年から始めた春節お祝い会も、今年で20回目を迎えました。近くに住む中国人、留学生、研修生を招待し、定例のすき焼きパーティです。肉を生卵をにつけると美味しいとばくついてくれます。カラオケやビンゴゲームで盛り上がり、若い人目線で交流につとめました。

毎年同じような活動内容ですが、現在の政治状況を考えると仕方がないのかなあと悩んだりしますが、やはり原点に戻って「中国を知り、知らせる」をモットーに、われわれができる小さい身近な交流、草の根活動を今後も続けていきたいと思っています。

(会長・明石 啓 f c)

熊取町日中

花谷幸比古氏を お招きして

3月8日(土)「東洋医学とは何か」の演題で森之宮医療学園理事の花谷幸比古氏をお招きしてサロンを行った。東洋医学を殷(商)の時代から紐解き、漢方医学は前漢(青銅文化)に発生し、漢字も生まれた時代。暦もでき、陰陽思想も生まれ「陰陽のバランスをとる」ことが東洋医学の根幹となり、陰の病には陽の治療を行い、陰陽相補う医学であることなど具体的にお話いただいた。しかし、悠久の歴史を持つ東洋医学は西洋医学に比して、大変低い位置づけである。「抗日戦争時代、中国共産党の八路軍に加わり医療奉仕をする中で東洋医学を知ったカナダのベチューン医師は、西洋医学と東洋中医学を対等にしようと努めた。日本でも氏の父君が「中西医合作」の学会を設立、その志を氏も受け継ぎ、4年制大学で学ぶことを実現。悠久の歴史と現状を学ぶことができた。

この前に、1月19日(日)春節餃子パーティで2014年の活動開始。砂川維豪・以令夫妻のご指導のもと餃子作りに勤しむ。湯がきたての熱々を頬張れるのは参加者ならではの醍醐味。続く懇親会も今年の抱負や現況を語り合い、和気藹々の中お開きとなった。

2月8日(土)「道になった男—孔子」というテーマの榎井賢一当協会理事長の講演会開催。

孔子の思想の元となった『書経』と『易経』の詩や文章を中国文学者の林さんやネイティブの砂川さん、畢さんの朗読も交えながら、佳境に入り、秦の始皇帝には用いられなかった儒教は漢の国では重んじられ、二千年に渡り、孔子の生き方が中国の民衆の手本になり、心の支えとなって、孔子は後世の人々の道となっていると演題にこめた氏の思いが語られた。日中間の関係の困難さを打破するためには、現代中国に「新しい孔子」の誕生が望まれると。「仁」の精神構造で、国や世界を引っ張ってくれることを夢見る氏。「未来の中国の人よ、新しい時代の新しい孔子になれ！」と結ばれた。

(事務局長 有岡トシエ)

手料理を囲んで楽しむ 料理交歓会



当協会は、昨年秋より計画して参りました、地域市民団体「ややの会」と料理を通じて「和食と中華」の手作り料理を地域の調理器具が整った三宅公民館に於いて、30数名による地域の方達と共に、手料理を囲んで楽しむ交歓会を行いました。

時季は梅まつりで華やかな春の雰囲気を感じる、とても恵まれた交流会になりました。

来賓方も松原市議会議員をはじめ豊中日中より田中会長並びに辻野副会長もご出席賜りました。和やかな交流もやはり女性陣の料理に対する手元も手際よく、手作り料理を卓に囲んでいただきながら、おしゃべり自己紹介など楽しい雰囲気の中にお茶立て「官休庵」もいただき、そして太極拳の演舞披露へと移り、最後に各自の持ち寄った差入れの大根や甘酒、観葉野菜、お花植えなどをジャンケンによる抽選会で更に盛り上げた交流会になりました。

本日の交流会で参加者の笑顔を迎えた事に感謝して地域の交流の大切さと共に地域活性を心より願っています。

最後に、ご出席頂きました皆様に心よりお礼と今後の日中友好活動が有意義でお互いに時として、同じ釜の料理をいただきながら、理解を示し友好的な交流を願っています。感謝 (会長 牛浜龍男)

「西村真琴と魯迅展」 豊中市日中15周年 王館長歓迎レセプション開催

豊中市日本中国友好協会では大阪府日中友好協会並びに北摂の池田、吹田、三島、高槻の各市日中友

好協会の絶大なるご支援とバックアップのもとに豊中で生き、生涯を閉じた西村真琴(1883年～1956年)と中国の文豪魯迅との交流の歴史をたどり、中日友好を考える展覧会と講演会及びシンポジウムを2月23日～25日豊中市立中央公民館で開催いたしました。

参加当日に登録し見学されました方は987人、前日までに登録を終えてテープカットにも参加頂いた方は165人、講演会及び討論会に参加された方は260人、豊中市日中友好協会創立15周年記念式典にも参加頂いた方々は200人で総合計1602人と大盛況のうち終わることが出来ました。

尚中国からご参加頂いた上海市人民対外友好協会および上海魯迅記念館の代表者から文書による感謝状と今後の日中友好事業の基本となる素晴らしいイベントであり、各会員の周到なる準備のお蔭での大成功だと称賛を受けました。

また豊中市日中友好協会創立15周年記念と魯迅記念館館長及び代表団歓迎会式典で各界の多数の方々から祝福を受けることが出来ました。そして、創立時から現在いたるまで日中友好活動に励む11人の会員に対して豊中市日中名誉会長の名前で豊中市長浅利敬一郎様より感謝状の贈呈があり、より良い日中友好活動に取り組む新たな決意を会員一同で確認をいたしました。これも一重に日中友好を願う日本全国の皆様の力強い応援のお蔭だと感謝をいたします。

イベントの内容については人民日報4月号、日本と中国4月1日号 毎日新聞2月4日その他多くの報道機関で報道されましたので省略しました。是非ご一覧下さい。(会長 田中潤治)



開幕式 田中潤治会長の挨拶



創立15周年記念撮影

吹田市日中

卑近なことから 始めてます



3月29日 第8回火鍋大会

3年前の3月11日、東日本大震災が東北地方を中心に日本列島の殆どに激震を走らせ、尊い人命が多く失われた。同時に起こった原発事故の後遺障害は未だに解決の糸口を探っているレベルである。さらに日中、日韓、日米の友好関係にも不信と混乱を人為的に生じさせた人災が日本列島はもとより全地球に伝わり、失望、鬱鬱、無能を晒してしまった。この悪影響は日中友好交流活動にも大きなダメージを与えてしまい、限られた情報に包まれた人々から悠久の歴史を訪ねる楽しい訪中旅行の機会を摘み取り、奪い去ってしまったのである。

吹田市日中では、このような異常事態に屈することなく泰然として日中民間友好活動に邁進しよう、むしろ今まで以上に活発な活動にあたろうというコンセンサスを得たのであります。

年初の新年行事も無事納め、3月29日に第8回火鍋大会を領事館教育室の後援を得て留学生、華僑、華人、会員計27名で、春の珍味桜鯛を主役に魚すき鍋を賞味しました。

- 4月6日 西日本在職中国人協会主催の毛馬桜宮公演での観桜会に参加。
- 4月末 北京訪問、北京吹田友人家（者）の人と9月訪中打ち合わせ。
- 5月 関西大学中国人留学生後援会立ち上げ。
- 6、7月 上海市浦東区維坊社区の生涯学習学校訪問。
- 9月19日 4泊5日で北京、蘭州、西安、蘭州西北師範大学、蘭州吹田友人家訪問。
- 10月初旬 領事館教育室後援、西日本中国人留学

生1泊研修100名の会。今年はキャンプファイヤーの基本動作、野外活動のノウハウなど大阪ボーイスカウト振興協会吹田地区委員会のお手伝いも確約いただきました。

定例理事会、6月の総会など定例行事、活動は予定通りです。今年は華人、華僑の会員活動にも積極的に参加し、「そこまでやるの」と言われるほどやらなければ、今の友好活動に被せられた殻を破ることはできないと思います。

遠大の事を成す時まず卑近な事から始めよ、と年初に訴えられた谷井会長の言に素直に共感を覚え、すでに隗より始め出しています。

(副会長 和田 融)

岸和田市日中

中国のマラソン選手招き 歓迎交流会で激励



春節祭で挨拶する中村会長と張選手（ダウンベスト着用）

当協会は2月14日、16日の泉州国際市民マラソンに出場する中国人選手らを招き歓迎交流会を開いた。岸和田市の2団体との共催で岸和田グランドホールで開催。約50人が参加し、選手を激励した。

同マラソン大会は今年で21回目。岸和田市の招待で友好都市である上海市楊浦区から張海坤選手らが来日し当協会が受け入れた。

マラソン大会には、冷たい風が吹き付ける中、約5千人のランナーが会場。会員らも沿道に応援のため駆けつけた。張選手は自己ベストにはわずかに届かなかったものの、見事7位でゴール。会員らの期待に応えた。

翌17日は野田町会館で春節祭を開催。張選手や随行者を招待し、日本料理でねぎらった。張選手は「みなさんととても親切で感激しました」と話した。

「手作り餃子を作り 食する会」開催

2014年1月19日(日)に役員新年会を摂津市内で開催。2013年7月に緊急入院された、大友会長の一日も早い復帰を祈願しながら、今年も地道に茨木、摂津市域で日中友好交流活動を続けていくことを、役員一同誓い合いました。



大友会長の近況

大友康亙会長は、2014年1月から茨木市内の介護福祉施設に入所され、左足がいまだ機能回復が遅れており、車いすの使用が

続いています。その他は元気になられています。総会へ車椅子を使用してでも挨拶したいとの、強い復帰希望をお持ちです。一日も早い復帰をお待ちしている状況です。

会・員・消・息

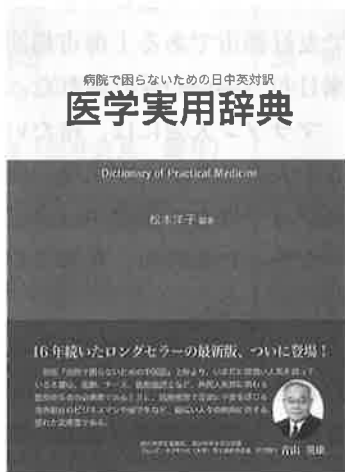
《医学実用辞典》

病院で困らないための日中英対訳

松本 洋子(編著)

1997年の初版からロングセラーとなっている日中英対照医学用語辞典・会話集の最新版。受付、診察、入院、会計など各シーンで想定される会話を網羅。病名・病状・体の部分などの詳しい「用語集」もうれしい。編著者は当協会評議員。

松本さんは大阪外国語大学出身で旧国立大阪病院などに勤務され、その後北京留学を経験された。本書の医学用語集は、職場で必要が生じ、自分のためにコツコツ整理されたものだそうです。



- 「中国家庭料理手作り餃子を作り食する会」
参加者募集中！ 6月15日(日)午前10時から
場所：攝津市コミュニティプラザ料理教室
募集：25名、参加費 1,000円、小学生以下無料
- 2014年度総会 6月1日(日)午後2時～5時
場所 茨木市福祉会館会議室(予定)
- 「中秋明月祭」へ出演、出展を行なう。
- 11月には「2014年度日中青少年友好書道展」を江蘇省対外人民友好協会のご協力により摂津市で開催。江蘇省から子供たちの絵画作品も予定。

党禺夫妻来訪歓迎会を 開催

中国を代表する高名な書道家の党禺(とうぐ)様が藤井寺市に来訪され、当協会が歓迎会を開催。ご専門は、普段接することのない中国書法。一般市民も交えた会の参加者からの多くの質問にも気さくに答えて下さり、和気藹々とした会となった。「一期一会」という言葉があります。中国の各分野の方々とお出会うことは、大きな財産です。出会いを大切にしながら活動してまいります。

* * * * *

第30回日本篆刻展の開催

第30回日本篆刻展が4月9日～13日、兵庫県立美術館王子分館で日本篆刻家協会の主催で開催された。後援は兵庫県、神戸市、総領事館、大阪府日中。特別展観の篆社先賢27作家の作品と、小中学生篆刻作品を加えて、総数千六百点の展示となった。

主催の日本篆刻家協会は、故・梅舒適先生が創設した全国に約千五百人の会員を有する会で、中国との交流を第1回展から続けている。

30回展を記念して最終日の13日には神戸ANAクラウンプラザホテルにて盛大な祝賀会が開かれた。

来賓には総領事館張梅領事のほか、中国篆刻芸術研究員の駱芄芄院長、名誉院長の韓天衡氏、西冷印社理事余正氏、台湾から薛平南台湾印社副社長、陳宏勉秘書長、兵庫県、全日本篆刻連盟、扶桑印社、大阪府日中などからの多くの出席を得て華々しい会となった。

(日本篆刻家協会理事長・府日中理事 尾崎 蒼石)

激安！ 北京の公共バス（バス）

今年の春節は1月31日である、前後の混雑を避けて10日から北京に出かけた。

久しぶりに北京友人之家の人たちと会うことも目的の一つに入っただけの訪中である。

北京では公共バスをよく使う、それも新型のバスより旧型を好んで乗ることにしている。

このバスは装甲車を連想させるほど厳つく、見るからに頑丈そのものである。仮に衝突事故にあったとしても絶対に位負けしない安心、安全の面構えをしている。また料金はムチャ激安である。

バスのフロントガラスの上には別枠で誰でも判るような大きな数字が見える。これが行先を示していて私が利用する東城区培新街から崇文門西方面行きは、8の数字が表示されていて終点まで1元で行ける。

この日、中日友好病院近くの惠新街西から、たった二つ目で降りたバスでは2元を取られた、このバスは9の字から始まる3ケタの数字が表示されている。倍の値段に不審に思い同行のパートナーに質すと9の付くバスは100箇所を越す停留所に止まる長距離バスである、とかえってきた。これまた格安。2時間ほどかかる所に1元17円レートとして約35円で行けるのである。一方9のつかないバスは多いもので50くらいの停留所に止まり、短い路線でも20箇所ぐらいに停まってくれる。

7円で終点まで

バスのサービスはこれだけでなく、65歳以上の人が

北京のバス停



老人カードを示すと無料である。さらに一般乗客が事前にイコカのような前払いカードを買って利用すると4角（7円）と、採算度外視の料金システムである。これは首都料金なのだろうか、上海、天津などの大都市とは比較にならない。

因みに大阪市バス37番井高野一大阪駅前は、27駅あって均一料金バスだと200円である。もちろん北京と違って大阪では時刻表があり停留所にはベンチ椅子が備えてあるのだが……。北京におけるバス運行は料金、時刻が分かりにくく私はミステリーバスと呼んで楽しんでいる。楽しみはこの他に必ずといって良いほど座席を譲ってくれる敬老精神に出会うことである。その譲り方がさりげなくスマートなのである、大声で言い争う老北京人とは別の人ばかりがバスに乗っている訳ではないのに、思わず考え込んでしまいます。そう、そう、朝夕の渋滞時間帯もバス専用路線でスムーズに走れます。

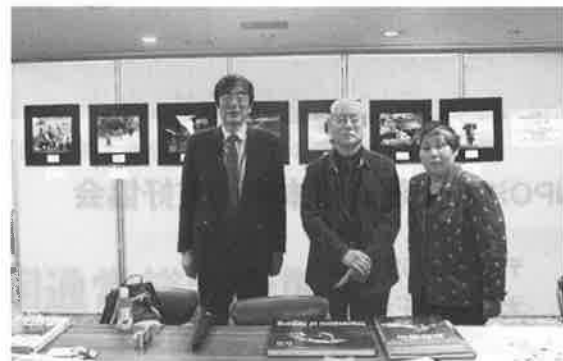
北京バス 謝謝

(吹田市日中副会長 和田 融)

東 久継さんが写真展 「中国の子供達と風景」を開催

当協会評議員の東久継さんは、20数年にわたって上海に在住、会社を経営されていると同時に中国全土を撮影旅行しているカメラマン。その作品を使った日中両用カレンダーを、毎年当協会に寄贈していただき、忘年会のときなどに会員に配布、好評を得ています。

その東さんの写真展「中国の子供達と風景」が、4月15日～30日に梅田の北新地駅地下広場「まちみちスクエア」で開催されました。主催は「NPO日本列島夕日と朝日郷づくり協会」。後援は中国総領事館、当協会など。70数点の作品は、江蘇省の水郷や雲南省



展示会場にて
東久継さん(中央)と奥様(右)

の山里など各地で撮影した子供達の姿と美しい風景。とくにいきいきとした子供達の表情が印象的で、東さんの中国に対する思いが伝わってくる素晴らしい写真展でした。

編集後記

* 2月23日に豊中で開かれた「魯迅と西村真琴」シンポジウム。各地からの会員や久しぶりに顔を見る古い会員など「内輪」ばかりでなく、一般市民の参加者が多いのが特徴でした。政府間の緊張関係はまだまだ予断を許しません、一方で中国に親近感と関心を持つ人がこれだけいるのだと意を強くしました。

* 今年の総会の記念講演の講師は、加藤千洋同志

社大学教授。元朝日新聞記者で、テレビのコメンテーターとしても知られる中国ウオッチャーです。ご期待ください。

* 9月に日中友好交流会議、10月に中秋明月祭(9月から変更)と秋には大きな行事が続きます。その頃までに日中関係が少しでも改善に向かっていることを願うや切。(志)

各協会の地図



計報

中田 紫君さん 評議員
2月19日逝去 享年79歳

青年部メンバー募集!

中国好きの方、中国語を学習している方、在日中国人・留学生との交流などに興味のある方、青年部メンバーになりませんか。学生、在日中国人の方も大歓迎です! みんなで楽しく、日中友好交流活動に参加しましょう!!

- 対象: 若い方
- 会費: 年間 3,000円
(※一般会員年間 12,000円のところ)

.....お気軽にお越し下さい.....

NPO法人大阪府日本中国友好協会

〒543-0052
大阪市天王寺区大道5-4-6
大阪スカウト会館2F
TEL : 06-6770-0080
FAX : 06-6770-0707
Eメール : jcf@mail.infomart.or.jp

